

令和4(2022)年度

指導者推薦型選抜

[吹奏楽部・管弦楽部]

学生募集要項

[オンライン方式]



東邦音楽大学 音楽学部 音楽学科

- 1 建学の精神・教育理念
教育目的・人材育成に関する目的
ディプロマ・ポリシー
カリキュラム・ポリシー

- 2 アドミッション・ポリシー

- 3 オンライン方式の入学者選抜実施について

- 4 「動画の撮影方法」について
「動画の提出方法」について
「小論文作成」について

募集専攻・人員

出願資格

- 5 入学者選抜方法
指導者の先生方へ
入学前教育について

- 6 入学者選抜日程
出願から入学手続きまでの流れ

- 8 学費等納入金

- 9 高等教育の修学支援新制度・奨学金
特待生制度・就学支援制度

- 11 入学者選抜科目

- 16 出願書類一覧表

出願書類

入学願書(様式1)記入例	17
入学願書(様式1)	19
学修計画書(様式2)	21
推薦書(様式3)	23
オンライン方式申請書(様式4)	25
オンライン方式同意書(様式5)	27

取得学位・取得可能資格

- ◆学士〈音楽〉…………… 本学の音楽学科を卒業した者に学士の学位が授与されます。
- ◆取得可能な資格 …… 中学校教諭一種免許状〈音楽〉・高等学校教諭一種免許状〈音楽〉
小学校教諭免許状・幼稚園教諭免許状^(※)
※ 東京未来大学通信教育課程との提携により取得が可能です(要課程履修費)。

個人情報の取り扱いについて

入学願書、受験票等の出願書類にて収集の個人情報は、選抜試験・入学に関する手続き、書類の発送、その他の連絡とこれらに付随する事項を行うために使用します。原則として第三者へは開示しません。

入学者選抜判定結果の通知について

指導者推薦型選抜[吹奏楽部・管弦楽部]は、指導者の推薦を必要とする選抜試験のため、出願者の推薦者宛に試験結果を通知しています。推薦者には、個人情報保護法への対応として判定結果通知の取り扱いについて守秘をお願いし、利用の目的を「進路指導上の資料」に限定したうえで提供します。

東邦音楽大学 音楽学部 音楽学科

建学の精神・教育理念

「音楽芸術研鑽の一貫教育を通じ、情操豊かな人格形成を目途とする」という建学の精神の下に、「文化国家の形成者にふさわしい音楽を身に付けた文化人として有能なる音楽家および音楽教員を育成するとともに、幅広い教育を通してバランスのとれた心豊かな人間を育て、社会のニーズに応え活躍できる優れた人材を送り出す」という使命・目的を持って教育を行っている。

教育目的・人材養成に関する目的

東邦音楽大学では、音楽学部音楽学科のそれぞれの専攻において、学生が目指す将来目標を尊重し、それに沿った実践的な専門教育を行い、演奏家、音楽家、指導者、教育者、音楽制作者および対人援助者として、音楽を通して社会に貢献でき、実践的に幅広く活躍できる人材の育成を教育の目的とする。

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与方針)

本学学則に定める必要な修業年限を満たした上で、所定の教育課程を履修して、以下に示す能力を身につけ、卒業に必要な単位を修得した者に「学士(音楽)」の学位を授与する。

知識・技能

多面的な履修を通して社会生活において必須とされる汎用的な能力。

専攻分野を中心とした知識と技能。

国際的な視野に立った広範な文化の理解。

思考力・判断・表現力

現代社会に必要とされるコミュニケーション能力。

体系的学修と実践に基づいた課題の発見、分析、解決をする能力。

自己発信のプレゼンテーション能力。

意欲・関心・志向性

専門分野を超えて問題を探求する姿勢。

国際感覚を身につけ、世界に踏み出そうとする意欲。

自己や他者の役割を理解し、協働できる広い視野(自己管理能力・チームワーク)。

生涯にわたって探求しようとする姿勢(生涯学習力)。

多様な価値を認め、主体性をもって積極的に社会に貢献しようとする意欲(社会的責任・チームワーク・リーダーシップ)。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成方針)

本学ではディプロマ・ポリシーに掲げる能力を身につけるため、各専攻において以下のような方針に基づいて必要とされるカリキュラムを体系的に編成する。

知識・技能

教養と技能およびキャリアを育む全学共通カリキュラム「東邦スタンダード」を設置する。

広範で多様な基礎知識の獲得と専門性を高めるために、体系的で幅広い学修が可能な科目群を設置する。

専門的な方法論と知識を学ぶために、順次性があるカリキュラムを編成する。

高い芸術性を修得するため、専攻実技は個人レッスンを実施する。

思考力・判断力・表現力

専攻を超えて、幅広い領域の科目を履修し総合的視点を養う。

知識の活用能力、批判的・論理的思考力、課題探求力、問題解決力、表現能力、コミュニケーション能力の育成のため、アクティブ・ラーニングを取り入れた参加型の少人数授業を実施する。

意欲・関心・志向性

国際的に通用する幅広い知識を持ち、芸術文化の発展に貢献できる人材育成。

身につけた知識やスキルを統合し、問題解決力と新たな価値の創造につなげていく能力や姿勢を育成する。

成績評価基準を明確にし、客観的な評価を行う。

客観的、総合的な評価のためにGPA制度を用いる。

実技試験においては平準化のため複数の教員による審査を行う。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入方針)

本学では建学の精神・教育の理念に基づき、音楽芸術研鑽と豊かな人格形成を目指し学修するために、以下のような能力と学習意欲を備えた者を所定の科目によって選抜を行う。

知識・技能

各専攻の学修に必要とされる基礎学力と技能および表現力を有する者。

専攻分野の音楽専門知識と技能の修得に強い意志を持つ者。

思考力・判断力・表現力

学修に主体的に取り組み、他者とともに成長しようとする意欲を有する者。

幅広い視野に立ち、多様に変動する社会に柔軟に対応し、自己実現を目指す意欲を有する者。

意欲・関心・志向性

本学での学修や経験を生かし将来社会に貢献しようとする者。

本学の建学の精神に基づいた人格形成を目指す者。

<管弦打楽器専攻>

- ・ 楽器演奏に対する基礎的な知識と技能を有し、本学において更なる専門知識の修得と演奏技術および表現力の向上を目指す意欲のある者。
- ・ ソロ演奏はもちろんのこと、室内楽、吹奏楽、オーケストラなどのアンサンブル活動にも取り組む意欲のある者。
- ・ 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

2021年度現行

オンライン方式の入学者選抜実施について

『新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、入学者選抜方法を、従来の対面方式に加え、オンライン方式を実施します。』

オンライン方式対象の入学者選抜は、「総合型選抜」(第1回～第8回)(第9回は実施しません)、「指導者推薦型選抜[吹奏楽部・管弦楽部]」、「指導者推薦型選抜[公募]」、「学校推薦型選抜[公募]」、「卒業生推薦型選抜」、「一般選抜」にて実施します。「Konzertfach(演奏専攻)推薦型選抜」、「学校推薦型選抜[指定校]」、「指導者推薦型選抜[特定楽器]」、は従来通り対面方式で実施します。

◆出願から選抜試験日までの流れ

○出願期間、選抜試験日に変更はありません。(対面方式の日程と同様です)

○出願方法：

- ・出願書類一式を出願期間内に郵送してください。(書留・速達・必着)
- ・「専攻別実技動画」をYouTubeへアップロードまたはメディアへ収録して提出してください。(詳細は、「動画の撮影方法について」「動画の提出方法について」を参照してください)

○出願書類：

- ・「入学願書」(所定の様式)
- ・「学修計画書」(所定の様式)
- ・「推薦書」(所定の様式)
- ・「調査書」
- ・「選抜検定料振込控」
- ・「オンライン方式申請書」(所定の様式)
- ・「入学者選抜(オンライン方式)同意書」
- ・「専攻別 実技動画」
 - *YouTubeにアップロードの場合はURLをメールにて提出
(詳細は、「動画の撮影について」「動画の提出方法について」を参照してください)
 - *メディアに収録の場合は、収録したメディアを出願書類と共に提出

○選抜試験日までの流れ：

- ・出願締め切り日の翌日に、出願された方全員に「小論文課題テーマ」をメールにて連絡します。
- ・「小論文」を作成し、選抜試験日の3日前までに本学の指定されたメールアドレスにデータをメール添付にて提出してください。
(作成方法の詳細は「小論文作成について」を参照してください)
- ・「小論文」を提出された方に、選抜試験当日の時間、ID、パスワードをメールにてご連絡いたします。(選抜試験はZoomを利用します)
- ・選抜試験にあたっては、事前に「Zoom」の接続テストを行います。詳細は別紙「オンライン方式申請書」をご覧ください。

○選抜試験方法：【選抜当日オンライン方式(Zoom利用)にて実施】

- ・提出された「専攻別 実技動画」と「小論文」を事前に審査します。
- ・「楽典」を口頭試問形式にて実施します。
- ・「個人面接」は、提出された「入学願書」、「学修計画書」、「小論文」を基に「口頭試問」を行います。

—注意事項—

- ・選抜試験当日は、指定された時間15分前に、事前にお知らせするID、パスワードにてZoomに参加しお待ちください。
- ・試験中に第三者が入らないように注意してください。

○選抜試験結果発表以降の流れは、対面方式と同様です。

▶「動画の撮影方法」について

- 撮影機材：スマートフォン、タブレット、一般的な家庭用ビデオカメラ等、いずれの機材で撮影しても結構です。
 - ・拡張子：.mp4 / .mov / .avi等であればどのような形式でも構いません
 - ・外付けマイクの使用も可とします。(自動音量調整機能は使用しないでください)
- 撮影場所：一般のレッスン室、スタジオ、学校の音楽室、自宅等、演奏に影響するような大きな外部音が入らない場所にて撮影してください。
- 撮影時の注意点：
 - ・演奏前に、氏名を述べてください。(お辞儀の必要はありません)
 - ・撮影機材は1台とし、音声、画像の加工、編集は一切行わないでください。
 - ・演奏は1曲を通して撮影してください。(曲間の撮影カットは可)
 - ・管打楽器の音階は、指定された調すべてを演奏(収録)してください。
 - ・カメラアングルは三脚等で固定してください。
 - ・管弦打の場合は、全身を正面から撮影してください。
 - ・管弦打の場合、楽譜(譜面台)で演奏者の顔や手が隠れないように撮影してください。

▶「動画の提出方法」について

○提出方法は、A：「YouTube」へのアップロード。B：メディアでの提出のいずれかを選択してください。

A：「YouTube」へのアップロードの場合

1. 事前準備

Googleアカウントの作成

- ・YouTubeへのアップロードには、Googleアカウント(Gmailアドレス @gmail.com)が必要です。
- ・お持ちでない方は、Googleのホームページ<https://www.google.co.jp/>からアカウントを作成してください。

YouTubeへのログイン

- ・スマートフォン、タブレット、パソコンからYouTubeトップページを開いてください。
- ・トップページを開き、右上の「ログイン」ボタンを押してください。
- ・案内に従い、Googleアカウントでログインしてください。

2. 動画のアップロード

- ・ページ上部のビデオカメラのアイコンを押します。
- ・写真、カメラ、マイクへのアクセスの許可が求められる場合は「アクセスを許可する」ボタンを押してください。
- ・YouTubeにアップしたい動画を選択し、「次に」を押します。
(アップロードできる動画の上限時間は15分ですので、動画は15分以内になしてください)
- ・動画情報を入力してください。
「動画タイトル」「説明」「サムネイル画像」等の入力、設定は不要です。
「プライバシー」(公開範囲の設定)の項目は必ず「限定公開」を選択してください。
選択が完了したら「アップロード」ボタンを押して完了です。
*アップロードが完了するまで、しばらく時間がかかります。

3. 動画URLの確認、提出

- ・動画のアップロードが完了したら、以下の手順に従って動画のURLを取得し、出願締切日までに本学所定のメールアドレス[nyu-shi@toho-music.ac.jp]に氏名と共に入力し送信してください。
- ① アップロードした動画を再生する。
- ② 動画の下にある「共有」から、「リンクをコピー」または「コピー」を押すと動画URLがコピーされます。
- ③ 本学所定のメールアドレスにURLを貼り付けて、氏名と共に送信してください。

B:メディアでの提出の場合

- ・撮影した動画データをDVD、USBフラッシュメモリのいずれかのメディアにデータ形式で収録し、出願書類とともに提出してください。なお、提出されたメディアは返却いたしません。

▶「小論文作成」について

- ・課せられたテーマについて、600字～800字以内で記述してください。
- ・様式は、A4サイズ、横書き、フォントは10.5ポイント、明朝、ワードソフト使用。
- ・受験番号、氏名、志望専攻(楽器)を明記してください。

入学者選抜に関するお問い合わせ先
事務本部 入学者選抜担当
TEL.03-3946-9667
E-Mail nyu-shi@toho-music.ac.jp

募集専攻・人員

■管弦打楽器専攻

管弦打楽器専攻の募集対象楽器

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ、打楽器

■募集人員 若干名

出願資格

以下の①～④を満たす者。

①以下のいずれか1つを満たす者。

- ・高等学校、中等教育学校もしくは専修学校高等課程を2022年3月卒業見込みの者。
- ・通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)。
- ・外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
- ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当核課程を修了した者。
- ・文部科学大臣の指定した者。
- ・高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年1月31日文部科学省令第1号)により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格し「認定試験合格者」となった者。

②吹奏楽部・管弦楽部の指導者(顧問を含む)が推薦する者(出身高等学校長の推薦書の提出は必要ありません)。

③本学で学修するに十分な意欲と能力を有する者。

④合格の上は必ず入学する者に限る。

入学者選抜方法

本学の指導者推薦型選抜[吹奏楽部・管弦楽部]においては、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを踏まえたアドミッション・ポリシーに基づき、「学力の3要素」(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「意欲・関心・志向性」)を多面的・総合的に評価します。そのために、小論文、楽典、演奏実技、面接および願書とともに提出された「学修計画書」、並びに出身学校等から提出された「調査書」、推薦者から提出された「推薦書」等を総合して判断します。

【知識・技能】

小論文、楽典、演奏実技、調査書の「学習成績の状況」等によって評価します。

【思考力・判断力・表現力】

小論文、演奏実技、学修計画書、調査書に記載された事項、推薦書等によって評価します。

【意欲・関心・志向性】

小論文、面接、学修計画書、調査書に記載された事項、推薦書等によって評価します。

「学修計画書」の記載事項について

「学修計画書」は、アドミッション・ポリシーに基づく「学修に主体的に取り組み、他者と共に成長しようとする意欲を有する者」「本学での学修経験を生かし将来社会に貢献しようとする者」「本学の建学の精神に基づいた人格形成を目指す者」を評価するために積極的に活用します。

指導者の先生方へ

【推薦書】の記載事項についてのご依頼

推薦理由に関して、推薦生徒の優れた点や長所と共に、出願者の学習歴や活動歴を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価についてご記載ください。また進学者の努力を要する点、進学者後の指導において特に配慮を要する事柄があれば記載してください。

なお、「推薦書」は、アドミッション・ポリシーに基づく「学修に主体的に取り組み、他者と共に成長しようとする意欲を有する者」を評価するために積極的に活用いたします。

入学前教育について

本学の学びへの導入となる教育を、各専攻において課題を出して行います。

12月までに入学手続きをされた方は2回、それ以降に入学手続きをされた方に対しても積極的にを行います。

入学者選抜日程（2021年）

	出願期間	選抜試験日	選抜試験結果発表日 [発送日]	入学手続期間
第1回	11月1日(月)～11月12日(金)	11月21日(日)	12月3日(金)	12月4日(土)～12月10日(金)
第2回	11月22日(月)～12月3日(金)	12月12日(日)	12月17日(金)	12月18日(土)～12月24日(金)

*入学者選抜日程において、新型コロナウイルス感染症等に罹患し受験できない場合は、別日程の選抜に振り替えて受験することができます。
その際の検定料は必要ありません。(詳細は、事務本部入学者選抜担当にお問い合わせください)

出願から入学手続までの流れ

出願方法

選抜検定料をお振り込みのうえ、『書留・速達』で
出願書類一式を郵送してください。

◇出願封筒は、角形2号サイズ封筒(332mm×240mm)
を使用してください(右記“出願封筒 記入例”参照)。

出願書類は、折曲厳禁、出願期間の最終日までに必着

出願封筒 記入例

切手	〒112-0012	[速達表示] 太い芯の赤マジックで 記入例のように赤い 太 線を表示する。
東京都文京区大塚4丁目46-9 東邦音楽大学 事務本部 入学者選抜担当 行		
[書留] 入学願書類在中 折曲厳禁	[差出人] 住所・氏名 志望専攻名	出願者住所・氏名・ 志望専攻名を記入。
朱書にて記入。		

出願書類 提出先： 【文京キャンパス】
〒112-0012 東京都文京区大塚4丁目46-9
東邦音楽大学 事務本部 入学者選抜担当
TEL. 03-3946-9667

◎身体に障がいをお持ちの方で、受験および就学について配慮を必要とされる場合は、出願前に事務本部 入学者選抜担当へ必ずお問い合わせください。

【選抜検定料のお支払いについて】

■選抜検定料：45,000円 (振込手数料本人負担)

検定料振込先	振込先	三井住友銀行 大塚支店
	種目	普通
	口座番号	700690
	受取人	(学) 三室戸学園 ガク) ミムロダガクエン

振込名義人は出願者本人として、銀行窓口・ATMよりお振り込みください。

入学願書に振込控えの貼付が必要となります(コピー可)。

注：本学指定の振込用紙はありません。

インターネットや携帯電話を利用した振り込みはできません。また、一度納入された選抜検定料は返還いたしません。

選抜試験までの流れ

- ・出願締め切り日の翌日に、出願された方全員に「小論文課題テーマ」をメールにて連絡します。
- ・「小論文」を作成し、選抜試験日の3日前までに本学の指定されたメールアドレスにデータをメール添付にて提出してください。
(作成方法の詳細はP4「小論文作成について」を参照してください)
- ・「小論文」を提出された方に、選抜試験当日の時間、ID、パスワードをメールにてご連絡いたします。(選抜試験はZoomを利用します)
- ・選抜試験にあたっては、事前に「Zoom」の接続テストを行います。詳細は別紙「オンライン方式申請書」をご覧ください。

選抜試験当日(オンライン方式)にて実施

- ・提出された「専攻別実技動画」と「小論文」を事前に審査します。
- ・「楽典」は口頭試問形式にて実施します。
- ・「個人面接」は、提出された「入学願書」、「学修計画書」、「小論文」を基に「口頭試問」を行います。

—注意事項—

- ・選抜試験当日は、指定された時間15分前に、事前にお知らせするID、パスワードにてZoomに参加お待ちしております。
- ・試験中に第三者が入らないように注意してください。

選抜試験結果発表

選抜試験結果発表日に、本学より「選抜試験判定結果通知書」を郵送します。[簡易書留・速達]

- ・通知書が出願者のお手元に届くのは、試験結果発表日の翌日以降となります。
- ・試験結果の学内掲示やインターネット上での発表は行いません。
また、電話・電子メール等による試験結果の問い合わせには応じられません。
- ・合格者には、**入学手続き書類**を同封します。
- ・推薦者*ならびに出願者本人宛に、通知書類を郵送します。

※選抜試験判定結果の通知について

指導者推薦型選抜[吹奏楽部・管弦楽部]は、指導者の推薦を必要とする入学者選抜のため、出願者の推薦者宛に選抜試験判定結果を通知しています。
推薦者には、個人情報保護法への対応として判定結果通知の取り扱いについて守秘をお願いし、利用の目的を「進路指導上の資料」に限定したうえで提供します。

入学手続き

合格者は、所定の入学手続き期間内に学費の納入および指定の書類を提出してください。

1. 誓約書 本学所定の用紙
2. 学費 振込依頼書をご参照のうえ、お振り込みください。
3. 住民票もしくはそれに代わるもの 合格者本人のもの(最近3ヵ月以内に交付を受けたもの1通)

*入学手続きの詳細は、選抜試験判定結果通知書に同封する入学手続き書類によりご案内します。

入学者選抜に関するお問い合わせ先
事務本部 入学者選抜担当
TEL.03-3946-9667

学費等納入金

下記の金額は、2021年度入学生の学費等納入金です。

2022年度入学生の学費等納入金は改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【管弦打楽器専攻】

(2021年度入学生参考)

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	3年次生(年額)	4年次生(年額)	備 考
入学金	250,000円	—	—	—	入学手続き時に納入。
授業料	1,400,000円	1,480,000円	1,480,000円	1,480,000円	4月・9月の2回に分納可。 (1年次の場合は入学手続き時と9月の2回) ウィーン海外研修の費用は、左記の授業料に含まれています。 ^[注]
施設拡充費	400,000円	500,000円	500,000円	500,000円	1年次は入学手続き時、2年次以降は4月納入。
合計	2,050,000円	1,980,000円	1,980,000円	1,980,000円	

[注]「ウィーン海外研修」は、上記の専攻の原則3年次に履修する必修科目(科目名:ウィーンアカデミー)として実施しています。この研修に要する費用〔渡航費用、授業・レッスン受講費、オペラ等の演奏会2回分のチケット料金、ザルツブルグ研修費用、音楽史跡研究・文化史体験等の費用、宿泊費、食費等〕は、授業料に含まれておりますので、原則として、別途納入する必要はありません。ただし、燃油サーチャージおよび個人的な出費は負担していただきます。

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	3年次生(年額)	4年次生(年額)	備 考
卒業関連諸費 積立金	126,000円	126,000円	126,000円	126,000円	卒業記念修学演奏旅行等のための積立金です。 4月・9月の2回に分納可。 (1年次の場合も分納は、4月・9月の2回)
学生教育研究 災害傷害保険	3,300円	—	—	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に(保険料)4ヵ年分を納入。
学生教育研究 賠償責任保険	1,360円	—	—	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に(保険料)4ヵ年分を納入。

▼履修を希望する方のみ

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	3年次生(年額)	4年次生(年額)	備 考
教職課程受講費	100,000円	100,000円	100,000円	100,000円	2年次からの履修も可能。その場合、2年次に200,000円、3・4年次に各々100,000円を納入。3年次からの履修は不可(教職実践専攻以外の専攻が履修する場合の費用です)。
文化教養科目 [コンピューター ミュージック演習]	40,000円	40,000円	40,000円	40,000円	2年間継続して履修する科目です(音楽創造専攻生は履修不可)。 各年40,000円を受講年度に納入。

◆寄附金について

本学園では、「学校法人三室戸学園21世紀学園整備資金」事業として総合的に学園施設の整備計画を行っています。

保護者のみなさまには1口3万円(なるべく2口以上)のご寄附(任意)をお願いしています。

なお、入学前のご寄附の募集は行っておりません。詳細は、入学後送付の趣意書および“21世紀学園整備資金『寄附金』について”のお願いをご覧ください。

高等教育の修学支援新制度【本学はこの支援制度の対象機関に指定されております。】

この制度は、文部科学省と日本学生支援機構(JASSO)が連携して実施する、給付型奨学金と授業料等の減免が一体化した修学支援新制度です。住民税非課税世帯および、それに準ずる世帯が文部科学省が指定した対象機関(大学等)に進学する際に授業料等が減免される制度です。

	年収の 目安*1	授業料等減免		給付型奨学金(学資支給金)	
		入学料減免 (1回限り支給)	授業料減免 (年額)	自宅通学 (年額)	自宅外通学 (年額)
住民税非課税世帯〈第Ⅰ区分〉	～270万円	約26万円	約70万円	約46万円	約91万円
住民税非課税世帯に準ずる世帯〈第Ⅱ区分〉	～300万円	2/3	2/3	2/3	2/3
住民税非課税世帯に準ずる世帯〈第Ⅲ区分〉	～380万円	1/3	1/3	1/3	1/3

*1 両親、本人(18歳)、中学生(15歳)の家族4人世帯の場合の目安

※本人の年齢や家族構成によって、目安年収は異なります。

※住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生は、住民税非課税世帯の学生の2/3または1/3の支給額となります。

出典：「高等教育の修学支援制度特設ページ」

(文部科学省：https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm)

奨学金制度

【2～4年次生対象】

東邦音楽大学奨学金(公募)

給付額…400,000円 対象者数…若干名 給付期間…1年間

1. 給与所得世帯年収841万円以下。給与所得世帯以外年収380万円以下。
2. 前年度GPA概ね3.0以上。進級条件充足。前年度履修科目出席率80%以上。

※Konzertfach、留学生、「特定楽器」特別特待生やその他特待生、特別社会人入学者、長期履修生、附属高等学校特待生、高等教育の修学支援新制度受給者などは対象外となります。

東邦令和特別奨学金(指名)

給付額…240,000円 対象者数…若干名 給付期間…1年間

GPAおよび専攻実技の成績、人物評価を総合的に判断し選考します。進級条件充足。前年度履修科目出席率80%以上。

※留学生、「特定楽器」特別特待生やその他特待生、特別社会人入学者、長期履修生、附属高等学校特待生、高等教育の修学支援新制度受給者などは対象外となります。

特待生制度・就学支援制度

オンライン方式を利用する方は、特待生制度の申請はできません。対面方式にて受験してください。

アパート等の入居に要する経費に対する補助【1～4年次生対象】

補助額…年額120,000円給付

本学に入学する者で、下記に掲げる要件の全てに該当する場合は、アパート等の賃貸料の一部を補助します。

1. 1都6県(東京都・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県)以外の居住地からの入学者
2. 本学に入学するために、アパート、マンション等を借用して入居する者
3. 補助を申請する者

※補助金は、入学後に支給いたします。

学校法人三室戸学園生対象 三室戸学園学費等減免制度(兄弟姉妹同時在籍減免制度)

学生および保護者の経済的負担の軽減を図るため、下記の学費等減免制度を設けています。

《入学料免除/施設拡充費減免》

1. 本学園の大学院・大学(アドバンスコース、エクセレントコースを除く)・短期大学・高等学校・第二高等学校・中学校に在籍する学生・生徒の兄弟姉妹いずれかの者が入学した場合、本学園内の学校のいずれかに最初に入学した時の入学料を免除します。
2. 兄弟姉妹が在籍している場合、下級の者に対する2年目以降の施設拡充費については100,000円を減免します。

※本学園に新たに2名以上同時に入学する場合、その他の詳細については事務本部 入試担当までお問い合わせください。

学校法人三室戸学園 提携教育ローン制度

学費負担者による入学金・授業料等納入時の経済的負担の軽減を図るため、教育資金ローン制度として株式会社セディナ、株式会社オリエントコーポレーションの2社と提携をしています。

※詳細は、下記までお問い合わせください。

株式会社セディナ

TEL. 03-3346-0827

株式会社オリエントコーポレーション

TEL. 0120-517-325 (学費サポートデスク)

その他学外支援制度

福島育英会奨学金(東京都在住・1年次生対象)

給付額…月額40,000円

給付期間…4年間

平和中島財団

給付額…月額100,000円／給付期間：1年間(最長2年まで)

ロータリー米山記念奨学金(3～4年次生対象)

給付額…月額100,000円／給付期間：課程終了までの最長2年間

日本学生支援機構奨学金

貸与期間：最長4年間

- ・第一種(無利子貸与) … 自宅通学：月額20,000円、30,000円、40,000円、54,000円から選択して貸与
自宅外通学：月額20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円から選択して貸与
- ・第二種(有利子貸与) … 月額20,000円から120,000円までの間で1万円単位で額を選択
- ・緊急採用・応急採用 … 家計が急変し、奨学金を緊急に必要とする学生を対象とする制度です。

※詳細は、日本学生支援機構ウェブサイトをご覧ください。本学奨学金担当までお問い合わせください。

その他

ヤマハ音楽支援制度 / ツツミ奨学財団奨学金 / 地方自治体の奨学金 など

❗これらの支援制度は、対象者や内容がそれぞれ異なります。

2022年度は、内容が変更となる場合があります。詳細およびご不明な点等については、申請前に必ず事務本部 入学選抜担当(TEL.03-3946-9667)までお問い合わせください。

試験科目	内 容	配点
小論文※ ¹	600字～800字	100
楽 典	口頭試問	100
実 技	専攻実技演奏	200
面 接※ ²	個人面接	5段階評価

※1 小論文は、学力の3要素より「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を中心に評価する出題内容です。

※2「個人面接」は、提出された「入学願書」「学修計画書」「小論文」を基に「口頭試問」を行います。

[楽器別 実技]

管弦打楽器 専攻

配点／【管楽器】①50 ②50 ③100 【弦・打楽器】①100 ②100

管楽器は①②③、弦・打楽器は①②の順で演奏

* 管打楽器の音階は指定された調すべてを演奏(収録)してください。

* 撮影収録は、各曲1曲を最後まで通して演奏(収録)してください。(曲中撮影カット不可、曲間撮影カット可)

■フルート

①音 階	譜例に従い、 $\sharp$ ・ $\flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーまたはタンギングで演奏。		暗譜。
②練習曲	作 曲 者	曲 名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	E.Koehler	35の練習曲 Op.33 第1巻より 第3番	
	E.Koehler	35の練習曲 Op.33 第2巻より 第6番または第12番	
③課題曲	C.J.Andersen	24Studies Op.21より 第4番または第24番	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	作 曲 者	曲 名	
	J.S.Bach	パルティータ イ短調より 第3楽章 サラバンド	
	J.Donjon	Etudes de Salon より No.1 Elegie	
	J.Ibert	Piece	
	C.Stamitz	協奏曲 ト長調 Op.29 より 第1楽章(カデンツァなし)	
	W.A.Mozart	協奏曲 二長調 KV314 より 第1楽章(カデンツァなし)	



■オーボエ

①音 階	譜例に従い、 $\sharp$ ・ $\flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーおよびタンギングで演奏。		G・F・B-durおよび e・d・g-mollは1オクターブでよい。 暗譜。
②練習曲	作 曲 者	曲 名	1番～5番すべてを演奏。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	M.Moyse	フルートのための24の旋律的小練習曲と変奏(初級)より 第1番～第5番	
③課題曲	作 曲 者	曲 名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	W.Ferling	48の練習曲 Op.31	



■クラリネット

①音階	Rolf EichlerのScales for Clarinetより#・bそれぞれ2つまでを1番の形にて演奏。		暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	C.Rose	32の練習曲より 第1、2、9、10、19番	
③課題曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	C.M.v.Weber	小協奏曲 Op.26	
	C.M.v.Weber	協奏曲 第1番 ヘ短調Op.73より 第1楽章	
	C.Stamitz	協奏曲 第3番 変口長調より 第1楽章	

■ファゴット

①音階	譜例に従い、#・bそれぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーまたはタンギングで演奏。		暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	J.Weissenborn	練習曲 Op.8 第2巻より 第2、4、8、13、15番	
③課題曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	G.P.Teleman	ソナタ ヘ短調より 第1楽章または第3楽章	
	W.A.Mozart	協奏曲 変口長調 KV191より 第2楽章	

譜例 $\text{♩} = 60 \sim 80$

■サクソフォン

①音階	譜例に従い、#・bそれぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーで演奏。		暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	W.Ferling	サクソフォンのための48の練習曲より 第1、3、5、7、9、11、17、19番	
	G.Lacour	50の練習曲より 第28、30、33、37、38、39、41、44番	
③課題曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	A.Chailieux	アンダンテとアレグロ	
	J.Rueff	シャンソンとバスピエ	
	J.B.Singele	コンチェルティーノ Op.78	
	P.Maurice	プロヴァンスの風景より I.若い娘たちのファランドールまたはV.アブ	

譜例 $\text{♩} = 120$

■ホルン

①音階	譜例に従い、#・bそれぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーまたはタンギングで演奏。		暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	C.Kopprasch	60の練習曲より 第3、8、13番	
	M.Alphonse	200の新練習曲 第1巻より 第44、59番	
③課題曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	W.A.Mozart	ホルン協奏曲 第1番 二長調 KV412より 第1楽章	
	W.A.Mozart	ホルン協奏曲 第3番 変木長調 KV447より 第1楽章	
	F.Strauss	「テーマとバリエーション」Op.13 第1番～第6番(3曲を選択)	
	C.Saint-Saëns	演奏会用小品 Op.94より 第1楽章	
	L.v.Beethoven	ホルンソナタ ヘ長調 Op.17より 第1楽章	

譜例 in F $\text{♩} = 40 \sim 60$

■トランペット

①音階	譜例に従い、 $\sharp \cdot \flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。		C・G・B-durおよびa・g・h-mollは2オクターブを演奏。 F・D-durおよびd・e-mollは1オクターブを演奏。 暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	C.Kopprasch	60の練習曲より 第1番～第20番(出版社は問わない)	
	S.Hering	32の練習曲より 第1番～第15番(Carl Fischer)	
③課題曲	M.Bordogni	Melodious etudes for Trumpet 第1番～第12番(Carl Fischer)	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	作曲者	曲名	
	J.B.Arban	12の幻想曲とアリア第5番“The Beautiful Snow”より冒頭から第2バリエーションまで(出版社は問わない)	
	J.B.Arban	12の幻想曲とアリア第3番“Fantaisie Brillante”よりテーマと第1バリエーション(出版社は問わない)	
	J.B.Arban	フレージングの技法より第148番“スコットランドの釣りの鐘草”(出版社は問わない)	
	G.F.Händel	Aria con Variazioni(Belwin Mills)	
	A.Corelli	ソナタ 第8番 二短調(Belwin Mills)	



■トロンボーン

①音階	譜例に従い、 $\sharp \cdot \flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。		暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。
	C.Kopprasch	60の練習曲より 第3番～第14番	
③課題曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	A.Vivaldi	ソナタ 第1番 変ロ長調より 第1、2楽章(出版社は問わない)	
	E.Sachse	トロンボーン協奏曲 変ロ長調より 第1楽章(出版社は問わない) ※バストロンボーンの場合はヘ長調	
	A.Guilment	交響的断章 作品88(出版社は問わない)	



■チューバ

①音階	譜例に従い、 $\sharp \cdot \flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。		G・F・B-durおよびa・e・g-mollは2オクターブを演奏。 C・D-durおよびd・h-mollは1オクターブを演奏。 暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。
	C.Kopprasch	60 Selected studies for Tubaより 第14番(Robert King)	
	V.Blazhevich	70 Studies for Tuba volume1より 第6番または第8番(Robert King)	
	M.Bordogni	43 Bel canto studies for Tubaより 第2番(Robert King)	
③課題曲	J.Shoemaker	Legato Etudes for Tuba based on the vocalies of Giuseppe Conconeより 第2番(Carl Fischer)	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	作曲者	曲名	
	J.S.Bach	Air and Bourree(W.J.Bell編曲、Carl Fischer)	
	D.Haddad	Suite for Tubaより 第1楽章(Shawnee Press)	
	A.Capuzzi	Andante and Rondoより Andante (P.Catelinet編曲、Hinrichsen Edition)	
	J.E.Barat	Introduction and Dance(出版社は問わない)	



■ユーフォニアム

①音階	譜例に従い、 $\sharp$ ・ $\flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。		暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	J.Rochut	Melodious etudes for Tromboneより 第1番～第20番(Carl Fischer)	
	C.Kopprasch	60 Etudes for Tromboneより 第7番～第27番(全音楽譜出版社)	
	O.Blume	36 Studies for Tromboneより 第4番～第11番(Carl Fischer)	
	J.B.Arban	14 Characteristic etudesより 第1番～第10番(全音楽譜出版社)	
③課題曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	J.E.Barat	Introduction et dance(出版社は問わない)	
	J.Semler-Collery	Barcarolle et chanson bachique(Alphonse Leduc)	
	De La Nux	Solo de Concours(出版社は問わない)	
	A.Capuzzi	Andante and Rondoより「Andante」(Hinrichsen edition)	

譜例 $\text{♩} = 60 \sim 80$

■ヴァイオリン

①練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。
	C.Kreutzer	42の練習曲	
	P.Rode	24のカプリス	
	N.Paganini	24のカプリス Op.1	
②課題曲	任意の協奏曲より1つの楽章。但し、緩徐楽章を除く。カデンツァがある場合は含む。		暗譜。くり返しなし。 伴奏無し。

■ヴィオラ

①練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。
	C.Kreutzer	42の練習曲より 第3番または第6番	
	B.Campagnoli	41のカプリスより 第10番または第11番	
②課題曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜。くり返しなし。 伴奏なし。
	J.C.Bach	ヴィオラ協奏曲 ハ短調より 第1楽章	
	H.A.Hoffmeister	ヴィオラ協奏曲 ニ長調より 第1楽章(カデンツァなし)	
	R.Schumann	ヴィオラとピアノのための4つの小品「おとぎの絵本」Op.113より 第1曲または第3曲	
	M.Reger	無伴奏ヴィオラ組曲 第1番 ト短調 Op.131-dより 第1楽章	

※①②をヴァイオリンにて受験してもよい。

その場合、入学願書(様式1B)の受験楽器名欄に「ヴィオラ・ヴァイオリン受験」と記入し、ヴァイオリンの練習曲・課題曲を演奏。

■チェロ

①練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜。くり返しなし。
	S.Lee	練習曲 Op.31より 第1、3、5番	
	D.Popper	40の練習曲 Op.73より 第1、11番	
②課題曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜。くり返しなし。 伴奏なし。
	G.Goltermann	チェロ協奏曲 第5番 ニ短調 Op.76より 第1楽章	
	J.S.Bach	無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV1007より 前奏曲	
	F.J.Haydn	チェロ協奏曲 第1番 ハ長調 Hob.VIIb-1より 第1楽章(カデンツァなし)	

■コントラバス

①練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。
	F.Simandl	30の練習曲より 第1番～第10番	
②課題曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜。くり返しなし。 伴奏なし。
	A.Capuzzi	協奏曲 ニ長調より 第1楽章	
	D.Dragonetti	協奏曲 第3番 イ長調より 第1、第2楽章(カデンツァなし)	

■ハープ

自由曲(練習曲を含む)	暗譜。くり返しなし。
-------------	------------

※ハープは本学にて用意します。[LION&HEALY社製]

■打楽器

(A)または(B)を選択のうえ、①②の順で演奏。

(A) 小太鼓

①	音階(マリンバまたはシロフォン) 小太鼓の基本奏法	マリンバ、またはシロフォンにて譜例に従い、 ♯・♭それぞれ2つまでの長音階(♩=100以上)を演奏。 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち〔加減速〕すべてを演奏。	暗譜。
②	課題曲(小太鼓)	(a)および(b)を演奏 (a)「Collection Drum Solos」(WM. F. LUDWIG)より P6「Dedekii」および P7「Sun Down」 (b)「Portraits in Rhythm」(A.J.Cirone)より No.1およびNo.13	暗譜でなくてもよい。くり返しなし。

マリンバまたはシロフォン

譜例 C-dur ♩ = 100 以上

(B) マリンバ

①	小太鼓の基本奏法 音階(マリンバ)	1つ打ち、2つ打ち〔加減速〕すべてを演奏 譜例に従い、♯・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)の 音階(♩=72以上)を演奏。	暗譜。
②	課題曲(マリンバ)	(a)および(b)を演奏 (a)「MODERN SCHOOL FOR Xyl. Mar. Vib.」 (M.GOLDENBERG)より 39 ETUDESの(Ⅲ) (b)楽曲より任意の1曲	ソナタ・コンチェルト等は任意の楽章。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。

譜例 C-dur ♩ = 72 以上

譜例 a-moll ♩ = 72 以上

出願書類一覧表

入学願書(様式1A・1B)	学修計画書(様式2)	推薦書(様式3)	オンライン方式申請書(様式4)	オンライン方式同意書(様式5)	調査書	選抜検定料振込控	動画※
●	●	●	●	●	●	●	●

※YouTubeへのアップロード、またはメディアでの提出のいずれかを選択。詳しくはP4「動画の提出方法」を参照してください。

📄改姓等により証明書(調査書等)の氏名が出願書類と異なる場合は、戸籍抄本をあわせて提出してください。

入学願書（様式1）記入例

- ❗ 様式1Aとあわせて、1Bも漏れなく記入。
- 文字は楷書、数字は算用数字とし、黒のペンまたはボールペンにて記入（鉛筆、消せるペン不可）。
- 修正する際は二重線を引き、上に訂正印を捺印（修正液、修正テープ使用不可）。
- いずれの書類も※印欄は記入不要。
- 出願後の志望専攻、実技曲目等の変更は認めない。

様式1A

志望楽器名を記入。
学校の所在する都道府県および
国・都・道・府・県・私立等の区分を記入。

本学からの通知・連絡が確実に届く
場所を記入。

保証人は、父母または父母に代わる者で、
入学後、身上の第一保証人となる者。

該当者は兄弟姉妹の氏名を明記し、
学校種別に○を記入し、「在学在学中」
「2022年度受験」のどちらかに○を記入
（詳細はP.10参照）。

2022年度 東邦音楽大学 音楽学部 音楽学科
【オンライン方式】指導者推薦型選抜（吹奏楽部・管弦楽部）入学願書

（様式1A）

※印欄は記入不要

フリガナ トウキョウ アヤコ 性別 女
氏名 東邦 文子 生年月日 2003年 5月 1日 出生
年齢 満 18歳
写真貼付
タテ4cm×ヨコ3cm
1. 3か月以内に撮影した、
正面・上半身・脱帽・背景なし。
写真裏に出席者氏名・
志望専攻名を明記し、
全面のりづけ

志望楽器 フルート
中学校卒業
2019年 3月 埼玉県 川越市立 東邦 中学校卒業
2022年 3月 埼玉県 私立 東邦 中学校卒業
高等学校卒業程度認定試験
フリガナ トウキョウ アヤコ
住所 埼玉県 川越市今泉84
電話番号 049 - 235 - 2157 携帯電話番号
受験中の
施設名 自宅
フリガナ トウキョウ アヤコ
氏名 東邦 文子 性別 女
生年月日 2003年 5月 1日 出生
保証人
住所 埼玉県 川越市今泉84 電話番号 049 - 235 - 2157

第1回 第2回
12/12

学校法人三聖学院 在学生（2022年4月現在）卒業生（2022年度受験）
該当 既・○・既・高・二高・中（既・高・二高・中）2022年度受験 氏名 東邦 幸子

年度	期間	指導者氏名	楽器・科目
2012	年 月 ~ 年 月	川越 幸子 先生	ピアノ
2015	年 月 ~ 2019年 12月	川越 幸子 先生	ソルフェージュ
2018	年 月 ~ 年 月	大塚 邦男 先生	声楽
年 月 ~ 年 月			

3か月以内撮影のもの。
タテ4cm×ヨコ3cm。
正面・上半身・脱帽・背景なし。
写真裏に出席者氏名・
志望専攻名を明記し、
全面のりづけ。

本人所有の場合記入。
宿泊先が本人住所と同じ場合は「自宅」と
記入。
宿泊先が未定の場合は「未定」と記入。
決定次第、事務本部 入学者選抜担当まで
連絡すること。

志望専攻にとらわれず、
既修および現在学習中の楽器・科目
を具体的に記入。

様式1B

志望楽器を記入。
・ヴィオラを志望し、
ヴァイオリンにて試験を受ける場合
「ヴィオラ・ヴァイオリン受験」と記入。
・打楽器を志望する場合、
「小太鼓」または「マリンバ」と記入。

東邦音楽大学

（様式1B）

※印欄は記入不要

氏名 東邦 文子

●専攻実技曲目

楽器名	作曲者
練習曲	
課題曲	
自由曲 (リハーサル)	

選抜検定料振込控貼付箇所
振込用紙（コピー可）の用紙はのりづけ
貼付箇所に変更しない場合、内側に貼りたむ

のりづけ

忘れずに氏名を記入。

❗ 出願後に、氏名、住所、電話番号等に変更が生じた場合は、事務本部 入学者選抜担当（TEL.03-3946-9667）まで連絡すること。

2022年度 東邦音楽大学 音楽学部 音楽学科

【オンライン方式】 指導者推薦型選抜[吹奏楽部・管弦楽部] 入学願書

受験番号	※
------	---

※印欄は記入不要

出願者	フリガナ			性 別			写真貼付 タテ4cm×ヨコ3cm 1. 3ヵ月以内に撮影した、 正面・上半身・脱帽・ 背景なしのもの 2. 写真裏に出願者氏名・ 志望専攻名を明記し 全面のりづけ	
	氏 名			生年月日	年	月		日生
				年 齢	満	歳		
	志望楽器							
	学 歴	年		月	都道府県	立	中学校卒業	
		年		月	都道府県	立	高等学校 中等教育学校 専修学校	卒業見込
	高等学校卒業程度認定試験		年					
住 所	フリガナ							
	〒	都道府県						
電話番号	—		—		携帯電話番号	—		
受験中の 宿泊先	〒	—		TEL		—		
保証人	フリガナ			印	続柄	生年月日	年	
	氏 名					月	日生	
	保証人住所	〒	—		都道府県		電話番号	—

試験日	第1回	第2回
	11/21	12/12

学校法人三室戸学園 在学生・在校生(2022年4月現在兄弟姉妹同時在籍)学費等減免制度

該 当	院・大・短・高・二高・中 在学在校中 ・ 2022年度受験	氏 名	
-----	-------------------------------	-----	--

音楽歴

期 間	指導者氏名	楽器・科目
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		

氏名 _____

受験 番号	※

※印欄は記入不要

●専攻実技曲目

楽器名			
練習曲		作曲者	
課題曲		作曲者	
自由曲 (ハープ)		作曲者	

選抜検定料振込控貼付箇所

振込控(コピー可)の用紙はのりづけ
貼付箇所に収まらない場合、内側に折りたたむ

のりづけ

2022年度 入学者選抜「学修計画書」

東邦音楽大学 音楽学部 音楽学科

フリガナ		受験番号	※記入不要
氏 名			
志望専攻 (楽器名)	専攻 ()		

※管弦打楽器専攻は楽器名を()に記入してください。

I. 将来の目標と、その目標を持った理由について述べてください。

II. 目標のために、今まで取り組んできたことについて述べてください。

III. 目標達成のために、本学で学びたいことについて述べてください。

※この「学修計画書」は、面接時、および入学者選抜に積極的に活用します。

※記述しきれない場合は、この用紙をコピーして添付してください。

※記述にあたっては、必ず黒ボールペン（消せるタイプは不可）を使用してください。

2022年度

受験 番号	※
----------	---

※印欄は記入不要

推薦書

指導者推薦型選抜 [吹奏楽部・管弦楽部]

年 月 日

東邦音楽大学
学長 三室戸 東光 殿

推薦者ご住所

ご氏名 印

下記の者は、貴学第1年次入学者として最適と認めますので推薦いたします。

フリガナ		性 別	
氏 名		生年月日	年 月 日生
出身高等学校名	都道府県	立	高等学校 中等教育学校 専修学校高等課程 年 月 卒業見込・卒業
推薦理由(学力の3要素に関する評価を含む)		(詳細に記入してください)	
指導実技名・指導期間			

2022年度 東邦音楽大学 入学者選抜

「オンライン方式申請書」

◆この申請書は「オンライン方式」を選択された方のみ、記入・提出してください。

私は、東邦音楽大学入学者選抜の出願に際し、「オンライン方式」を申請します。

出願者氏名	
-------	--

動画データの提出方法 (いずれかに○をつけてください)	YouTube (限定公開)	メディアに収録して提出
--------------------------------	-------------------	-------------

メールアドレス (正確に記載してください)	
--------------------------	--

- ・入学者選抜の「楽典」および「個人面接」は、無料アプリ「Zoom」を使用します。
- ・提出していただいたメールアドレスに「小論文課題」「入学者選抜試験当日の時間、ID、パスワード」「接続テストの日時」等の連絡をさせていただきますので、確実に送受信が可能なメールアドレスを記入してください。

◆Zoom接続テスト希望日時

- * 接続テストは、**必ず当日使用する機器**にてテストをしてください。
- * 接続テストは、**試験日の前日または2日前の14時～18時**の間に設定してください。(接続テストは約15分程度です)
- * 接続テスト希望日時は、第2希望まで記入してください。
- * 接続テスト希望時間は、1時間単位で記載してください。(記入例：14時～15時)

接続テスト 第1希望日時	月 日 ()	時 ～ 時
接続テスト 第2希望日時	月 日 ()	時 ～ 時

- * 黒のボールペンを使用してください。(消せるタイプは不可)を使用してください。
- * 出願後の受験方式の変更はできません。

受験番号	*
------	---

* 欄は記入不要

東邦音楽大学・東邦音楽短期大学

学長 三室戸 東光 殿

2022 年度 入学者選抜（オンライン方式）「同意書」

私は、貴学の 2022 年度入学者選抜を（オンライン方式）にて受験するにあたり、
以下の内容に同意いたします。

※以下のすべての□にチェックし、出願者本人が署名のうえ、出願書類とともに提出してください。

- ☐ 学生募集要項記載の「オンライン方式の入学者選抜実施について」の各項目内容を厳守します。
- ☐ 提出動画の撮影にあたっては、編集・加工等は一切しません。
- ☐ オンラインでの試験当日は、受験をする部屋に受験者本人以外は在室しません。
- ☐ オンラインでの試験当日は、事前接続テストと同じ部屋（機材・環境）にて受験します。
- ☐ オンラインでの試験当日は、試験途中での入退室はしません。
- ☐ オンラインでの試験当日は、試験の様子を録画・録音しません。
- ☐ 何らかの原因でオンライン環境の不備により試験に支障があった場合は、後日、貴学が設定する日程で再試験に従うことを了承します。
- ☐ その他、不正行為に該当するような行為は行いません。
- ☐ オンライン方式の試験に違反する上記のような事案が判明した場合には、合格を取り消されることを了承します。

年 月 日

出願者署名（自筆）